

CADSUPER2017 新機能

● [選択] コマンド

単独要素または、複数要素を選択後、選択した要素に編集を施すコマンドを搭載しました。
これにより、直観的で、省操作を実現します。

◆選択コマンドの起動

選択コマンドは、下記のタイミングで起動します。

- ・図面を開いた後に自動的に起動。(現行、コマンドが起動していないアイドル状態)
- ・メニューループのアイドル時に自動的に起動。(設定系コマンドの終了後など)
- ・メニューから起動(CADSUPER の作図、編集機能は通常、コマンド終了が無いため)。



※[編集]－[選択]コマンドを「Shift+」で選択すると、「図面オープン直後」、「設定機能の終了後」などのタイミングで、「選択コマンド」を自動起動するかどうかを切り替えることができます。



◆要素の認識方法

対象要素としての認識は、下記の方法で行います。

- ・単独要素または集合要素をクリック
※集合要素(寸法線を含む)は集合要素単位で認識します。
- ・矩形内認識(グルーピング)

※今までの CADSUPER の集合認識の仕方と認識方法が変わりますが、

[ユーザープロパティ設定]－[全般2] ページ内 [グループ認識] の設定の中で

【[連続追加認識] を OFF 】

にすることで、要素クリックで、選択要素が変わります (Shift+選択で追加選択になります)。

◆基本動作

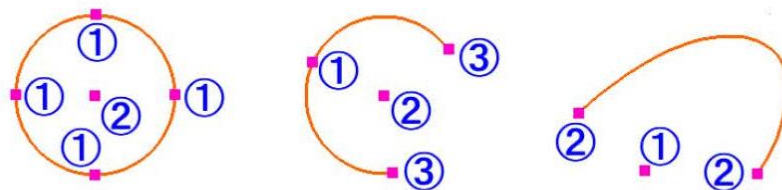
A:ハンドル操作

ハンドルで機能进行操作する場合、下記の手順となります。

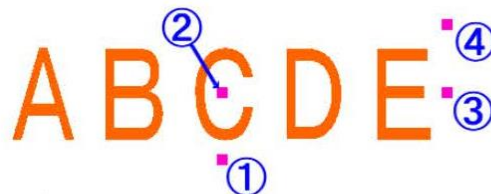
- ①要素認識 ⇒ ハンドル表示
- ②ハンドル認識 ⇒ 加工用ドラッグング
- ③座標指定 ⇒ 形状加工終了(①終了状態)

認識する要素、ハンドルによって、動きが変わります。

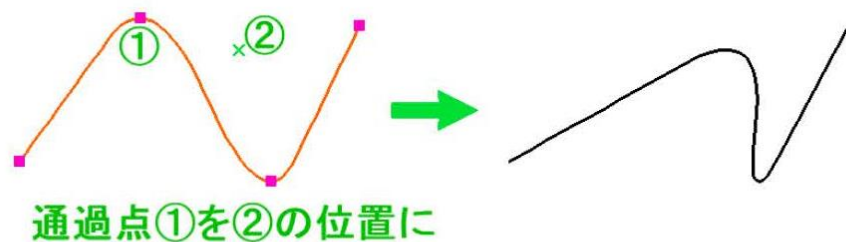
- 点 …………… ①移動
- 線 …………… ①端点:変形 ②中点:移動
- 円 …………… ①極点:径伸縮 ②中心:移動
- 円弧 …………… ①弧上点:径伸縮 ②中心:移動 ③円弧端:伸縮
- 楕円 …………… ①移動 (楕円中央にハンドル)
- 楕円弧 …………… ①中心:移動 ②楕円弧端:伸縮



- 文字 …………… ①移動 ②文字列変更 ③均等拡縮 ④等比拡縮



- 曲線 …………… ①通過点移動

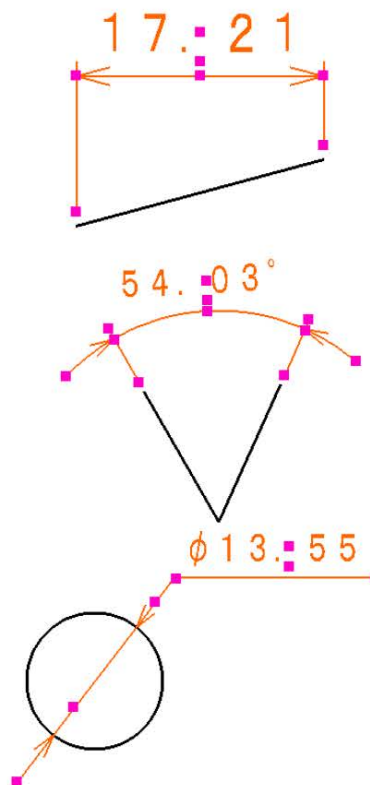


- 集合・部品 …………… ①移動 (形状中央にハンドル)

○寸法 形状変更

それぞれのハンドルの位置で、動作が変わります。

- ・補助線端 補助線伸縮
- ・はさみ線端 はさみ線伸縮
- ・寸法端 寸法伸縮
- ・寸法線中央 寸法移動
(直径、半径の場合、寸法上点で角度変更)
- ・寸法文字下 文字移動
- ・寸法文字中点 文字修正
- ・引出し線端 引出し位置移動
- ・引出し線中点 引出し角度変更
- ・引出し折れ点 引出し距離変更
- ・引出し終端 引出し線伸縮



○特殊動作

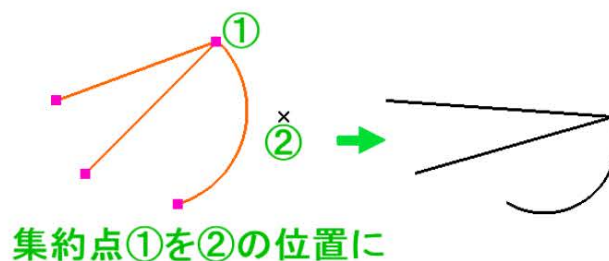
- ・1 線分認識状態の場合

線端ハンドルを「Shift+」で指定すると、対象線分の「伸縮」動作となります。

- ・2 要素以上の線分、円弧

これらが集約しているハンドル(※)を指定すると、変形動作となります。

この時、線分などの角度に吸着します。



- ・複数要素選択状態

- ・ハンドルを「Shift+」で指定すると、[移動]動作となります。
- ・ハンドルを「Ctrl+」で指定すると、[複写]動作となります。

- ・要素選択状態

[Delete]キーを打鍵すると、選択要素が削除されます。